

《令和4年度第3回草津市環境審議会(書面開催)》

第4次草津市生活排水対策推進計画(案)に対する委員意見と対応等

頁	箇所	修正・指摘内容	対応等
表紙	標題	標題の「草津市生活排水対策推進計画」は「第4次草津市生活排水対策推進計画」とすべきではないか。	御指摘のとおり、標題を「第4次草津市生活排水対策推進計画」に訂正します。
P19	図2-14	図2-14の下水道人口の推移が令和2年度に、急に高くなっているが、その理由なり、根拠を明らかにして記載すべきである。	令和2年度に農業集落排水が廃止され、下水道に接続替えされたことが原因です。 P19の表2-18の(注)に、「4. 令和元年度末に農業集落排水が廃止され下水道に接続替えされたため、令和2年度の公共下水道普及率は大幅に増加している。」と追記します。
P27	図2-17	図2-17のCODの推移だけ、令和3年度の伯母川と山寺川の値が急に高くなっているが、その理由を明らかにして記載すべきである。	伯母川と山寺川以外は年間の毎月の値の平均であることに対し、伯母川と山寺川の令和3年度の値のみ、6月単独の値を使用したことが、令和3年度のみ高い値となった原因です。 P26,27,28,29に記載の図2-16,2-17,2-18,2-19の下部に、わかりやすく明記します。
P38、39		推進計画(案)の全体については、特に意見はありませんが、P38、P39の整備目標を達成するために、「公共下水道を接続を推進し」また、「公共下水道整備を推進し」との記載しか無く、具体的な、方策が不明です。現在、下水道未接続の事業場や個人住宅について、下水道接続のための幹線等が未整備のためだけが、下水道未接続の原因とは考えられませんが、それ故、実行計画段階ではより具体的な方策の設定が必要と思われます。	対応なし 関連計画である草津市下水道事業第9期経営計画に基づいて、水洗化率を向上させるための啓発や、下水道未接続の各家庭や事業所を対象に、個別訪問を行い、下水道への接続の指導を継続的に実施していきます。
—	全体	水洗化・生活雑排水処理人口が99.1%に達しており、この草津市生活排水対策推進計画は単独処理浄化槽と非水洗化人口に関する計画であると、言わざるを得ない。したがって、本生活排水対策推進計画策定の目的は99.1%達成されていることから、第4次草津市生活排水対策推進計画として新たな対策の取組み等は無いことから、計画全体については、特に意見無しである。	対応なし
—	全体	現状と計画は確認させていただきました。琵琶湖に流れこんだ水は、滋賀県民だけでなく下流域住民の飲み水ほかに使われています。琵琶湖をきれいにすることは市民、県民の責務と言えます。計画の速やかな達成を望みます。	対応なし